

令和7年5月分の消費生活相談の概況

- ・当センターで受けた5月の相談件数は342件〈表1〉、前年度同月と比べ、66件の減少。
- ・販売購入形態別では、通信販売が106件と最多、店舗購入42件、訪問販売35件が続く。〈表1〉
- ・特殊販売（店舗外販売）の契約当事者の年齢別では70歳以上が50件と最多、50歳代32件、60歳代29件が続き、特に50歳以上が前年度同期に比べ増えており、全ての世代で「通信販売」の件数が最多。〈表2〉
- ・商品・サービス（役務）別の相談件数は、〈表3〉のとおり。

＜表1＞相談件数・販売購入形態別相談件数

区分	総相談 件数	販売購入形態別相談件数								
		店舗 購入	訪問 販売	通信 販売	マルチ・マ ルチまがい 取引	電話勧 誘販売	ネガティ ブ・オブ ション	訪問 購入	その他無 店舗販売	不明・ 無関係
令和7年5月	342	42	35	106	5	15	2	3	1	133
前年度同期	408	59	30	134	7	31	2	7	0	138
増減	▲ 66	▲ 17	5	▲ 28	▲ 2	▲ 16	0	▲ 4	1	▲ 5
令和7年度累計	721	84	67	229	6	35	4	9	2	285
令和6年度累計	774	107	67	278	8	57	2	9	0	246
増減	▲ 53	▲ 23	0	▲ 49	▲ 2	▲ 22	2	0	2	39

※音声ガイダンス、市町村からの経由相談除く

＜表2＞販売購入形態別の契約当事者の年齢構成

販売購入形態		20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	その他 ・不明	計
店舗購入		0	8	1	5	3	5	12	8	42
前年度同期		1	4	6	6	12	7	10	13	59
増減		▲ 1	4	▲ 5	▲ 1	▲ 9	▲ 2	2	▲ 5	▲ 17
店 舗 外 販 売 （ 特 殊 販 売 ）	訪問販売	0	3	3	1	3	7	12	6	35
	通信販売	1	8	4	10	26	19	27	11	106
	マルチ・マルチまがい取引	0	1	1	0	0	1	1	1	5
	電話勧誘販売	0	1	0	0	2	1	8	3	15
	ネガティブ・オプション	0	0	0	0	1	0	0	1	2
	訪問購入	0	0	0	0	0	1	2	0	3
	その他無店舗販売	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	特殊販売全体	1	14	8	11	32	29	50	22	167
	前年度同期	0	18	10	23	28	40	63	29	211
	増減	1	▲ 4	▲ 2	▲ 12	4	▲ 11	▲ 13	▲ 7	▲ 44

＜表3＞商品・サービス（役務）別相談件数上位10位

順位	前月順位	商品名等	件数	主な内容	
1	—	1	商品一般	41	フィッシングメール、架空請求など
2	—	2	基礎化粧品	20	通信販売による定期購入など
3	↗	12	役務その他サービス	15	パソコンの警告表示に伴う高額請求など
4	↗	9	工事・建築	11	訪問による住宅リフォームなど
4	↗	5	フリーローン・サラ金	11	債務整理など
6	↘	3	不動産賃借	10	賃貸アパートの退去費用など
7	↗	20	四輪自動車	8	中古車購入契約の解約など
7	↗	13	インターネット接続回線	8	別会社への契約変更に伴う解約など
9	↘	3	他の健康食品	7	通信販売による定期購入など
9	↘	7	修理サービス	7	排水管のつまり修理など